

提出 順番	No. 9	令和元年 6月 6日 午前・午後 10時 58分受領
----------	----------	-------------------------------

令和元年6月6日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 東口 隆弘



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
強い幕別農業をつくるために	<p>TPP11と日EU・EPAが昨年末から今年にかけて相次いで発効された。また、米国との自由化に向けた2国間交渉が始まり、8月には大詰めを迎えようとしている。</p> <p>十勝管内の生産者は、関税の下げ幅が小さい発効直後の影響は計りかねているが、関係者の多くは今後の影響を不安視している。</p> <p>北海道は、TPP11の影響による生産減少額を293億円から470億円、日EU・EPAによる影響額を198億円から299億円と試算し、昨年2月に公表した。いずれの試算においても、牛乳乳製品の割合が6割程度、牛肉の割合が2割程度と大きな衝撃を与えると推計しており、農産品においても砂糖、でん粉、小麦などに影響が及ぶとしている。</p> <p>今後の幕別農業を守り抜くために、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1 農業の基本である基盤整備について、暗渠整備事業の施工後10年以上経過している地区及び今後の事業立ち上げの見込みは。2 スマート農業推進のために不可欠な高速インターネット（光回線）の未提供世帯数は。3 売電によらないバイオガスプラント建設の検討は。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。